

昆陽だより

2021年 1月 新春号

昆陽だより発行委員会

事務局:幕張公民館内

千葉市花見川区幕張町 4-602

電話 043-273-7522

～明けましておめでとうございます～



正月飾りで福を招こう

お正月は1年が始まるにあたって、年神様をお迎えする最も重要な行事です。農耕民族であった日本人にとって、五穀豊穡の神である年神様を大事な神様として祀(まつ)ってきました。お正月は年神様が各家庭を訪れて、1年の幸せをもたらしてくれると言われており、年神様が訪れやすいように正月飾りを玄関先に飾るようになりました。お正月飾りにはいろいろありますが、代表的な飾りについてその由来と意味を紹介します。

◎門松

年神様が家を見つけやすいように目印として玄関先に飾ります。

門松に使われる松・竹・梅には次のような意味があります。



松;「祀る」につながる意味もありますが、常緑樹で1年中青く樹齢も長いため「永遠の命」を象徴しています。

竹;寒い冬でも葉を落とさず青々としています。そのうえ強風にも折れず、真っすぐ成長するという「誠実な心」「強い心」を象徴しています。

梅;早春に他の花に先駆けて咲くため「出世」「開運」を象徴しています。

◎しめ縄・しめ飾り

しめ縄には魔よけの意味があり神の領域と俗世を区別する境界線です。しめ縄に縁起の良い飾りをつけたものが、しめ飾りです。代表的なものが神様の降臨を表す「紙垂(しで)」、清廉潔白を表す「裏白」、親から子への世代交代を願う「ゆずり葉」、一族の代々の発展を願う「橙」などです。

しめ飾りは地域によって千差万別です。形は関ヶ原を境に東は縦長、西は横長が基本です。飾りのユニークなものとして石川では甲羅をかたどった「亀」、秋田や徳島では「宝船」、九州では「鶴」、沖縄では「シーサー」などがあります。

最近では伝統的なタイプが少なく、千葉では「扇」「橙」「松」などのモチーフを活かし、キラキラした水引を用いたオシャレなものが好まれるようです。

◎鏡餅

神事によく使用される鏡と人の魂を丸い餅の形に表したものです。お供えするところは、年神様が身を休めるところで、神棚、床の間のほか生活の大切な場所とされています。

餅を重ねるのは「円満に年を重ねる」という意味が込められています。

◎飾る日・取り外す日—地方によって違いがあります。

飾る日; 12月13日 ~ 30日(ただし、29日は二重苦につながるのを避ける)

取り外す日: 松の内...1月7日(関東)、15日(関西)

正月飾りも住宅事情や生活意識の変化等でかなり簡素化されているのが現状です。あなたのご家庭ではどのような飾りつけをされたのでしょうか。

★ ★ ★ まちのたより ★ ★ ★

幕張の子守神社、畑の子安神社、武石の三代王神社で初春の神事が執り行われます。コロナ禍の中、豆まき、餅まきなど未確定な部分がありますので、実施内容については各神社にお問い合わせください。

- ・子守神社 2月 3日 (水) 節分祭 (豆まき)
- ・子安神社 2月 3日 (水) 節分祭 (豆・餅まき)
- 28日 (日) 神楽奉納、湯立の神事
- ・三代王神社 2月 11日 (木) 御奉射と神楽奉納 (餅まき)

今日のスケッチ

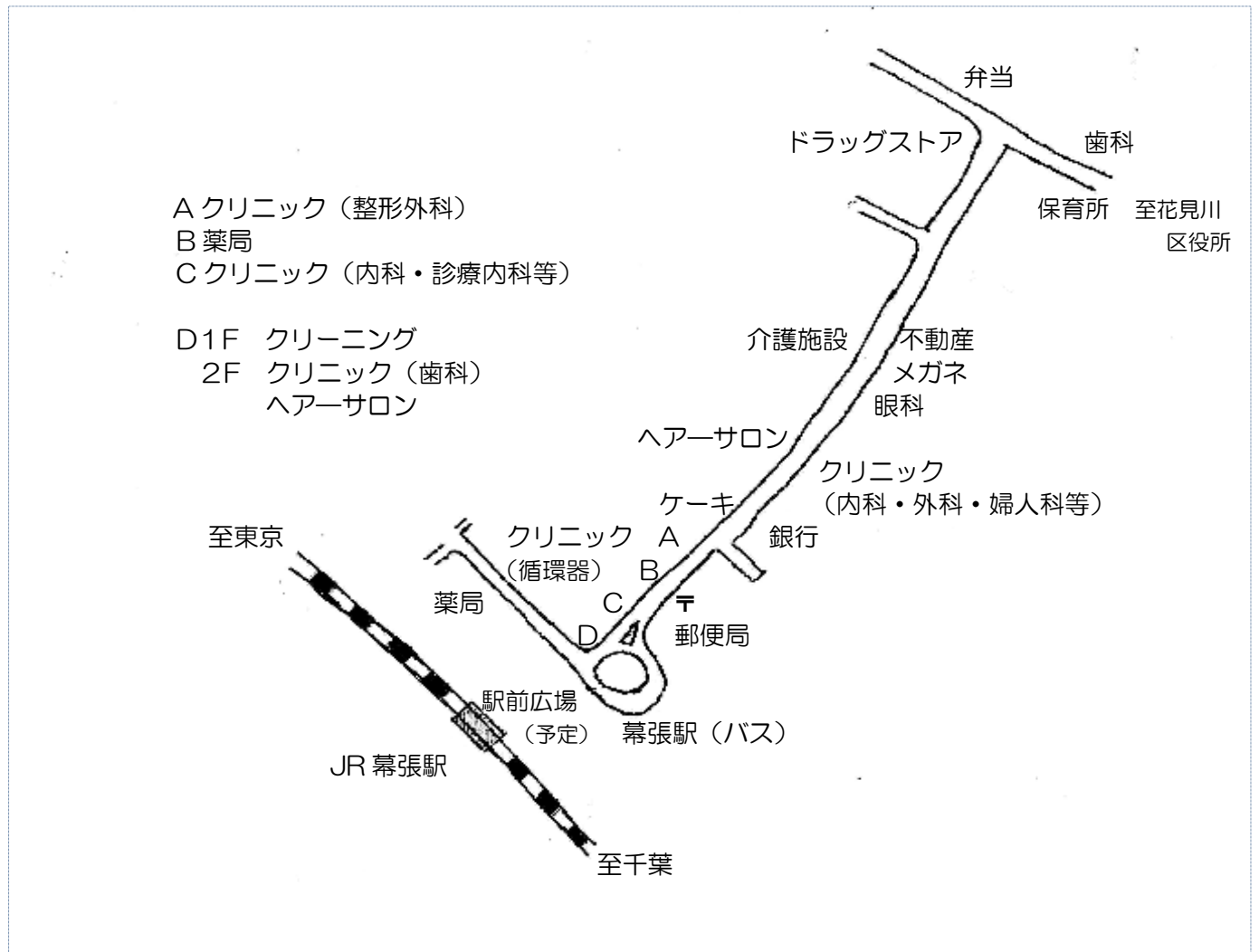
発展する幕張駅北口

幕張駅北口の開発が、1996年(平成8)に開発の承認が下りて、22年の歳月を経て仮のロータリーの連絡道路にはいろいろな施設ができています。略地図を参照しながらご覧ください。なお、幕張北口の開発は2023年(令和5)完成の予定です。



[仮のバスロータリーから見た様子]

○ 幕張駅北口略地図 (2020年12月1日現在)





………**公民館からのお知らせ**（1月～3月分）………

内容・日程等変更・中止になる場合があります。詳細は公民館にお問い合わせください。

講座名	詳細（申込は公民館窓口又は電話で）
天然無添加醸造味噌作り	<p>1 / 20 (土) 9:00～15:00</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <h1>中止になりました</h1> </div>
作ってエコ 履いて健康 布草履作り	<p>3 / 13 (土) 10:00～15:00 ※状況により昼食は館外になる可能性があります。 定員：成人 先着16名 費用：500円 申込：3 / 2 (火) ～</p>

- 工事終了のお知らせ……ご不便をおかけしました
正門駐車場入口の陥没修繕・女子トイレの洋式化・トイレ照明のLED化の工事が完了しました。
- 「ラグラスの会」の皆様により、花壇の花の植え替えが行われました。
ハボタン・ストック・パンジーがきれいに咲いています。

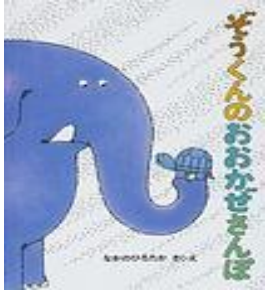
☆ **図書室から** ————— **新着図書紹介**

児童書 人気を読み物から定番絵本を揃えました

『スモールさんはおとうさん』
ロイス・レンスキー ぶん・え
わたなべ しげお やく
童話館出版



『ぞうくんのおおかぜさんぽ』
なかの ひろたか さく・え
福音館書店



一般書 健康や身近な法律などの本を中心に集めました

『ふしぎ駄菓子屋銭天堂 14』
廣嶋 玲子 作
iyajya 絵
偕成社

『レストランのおばけずかん』
ふらふらフラッペ』
斎藤 洋 作
宮本 えつよし 絵
講談社

『図解でわかる戸籍の見方・読み方 第2版』
上原 敬 著 経済法令研究会

『子どもの脳をつくる最高の睡眠』
千葉 伸太郎 著 PHP 研究所

『シニア六法』住田 裕子 監修・著
KADOKAWA

『くすりの事典 2021年版』
片山 志郎 監修 成美堂出版

サークル紹介

・・・・・・ウクレレ「アロハフレンド」

テレビのCMなどで弦が奏でるメロディーが流れてくると、ウクレレかな？と思うことがこの頃よくあります。その楽器を奏で歌うことが大好きな仲間が、第1・第3土曜日の午前中に講師による指導でハワイアン・歌謡・童謡などウクレレを弾きながら歌って、みんなで楽しんでいます。



時には介護施設に出向いて、日頃の成果をドキドキしながら演奏することもあります。

発足は15年前で現在の参加メンバーは6名です。もう少し増えたら演奏会などを企画して家族、友人などに披露したいと思っています。

去年はコロナ禍で3～6月まで休会し、7月から再開しました。マスク・消毒・手洗いなどを励行し、新年を迎えています。一時も早く正常な世界が来ることを祈念しております。

(代表 小柳)

◇ 幕張雑記帳＝花見川区の指定文化財をめぐる



第6回「^{かいゆうふ}開有富の開墾碑」・・・・市指定地域文化財

作新台5丁目・京成線路脇の春日神社境内に「開有富の開墾碑」があり 【春日神社】

ます。1869年(明治2)に新政府は「勸農殖産の令(かんのうしょくさんのれい)」を定め維新で職を失った士族たちを救済する目的で、彼らを土地の開墾事業に従事させる計画を立てました。江戸時代はこのあたりから松戸に至る地域は広大な放牧地でしたが、政府はこの牧(まき)を廃し農地にしようと考えました。

当地区では花島・天戸・長作・三山・田喜野井・高津新田の6ヶ村が共同で開墾の申請を行いました。しかし田畑が不足していた地元の人々の粘り強い請願が実り、1871年(明治4)ようやく長作村字開有富の開墾が許可されました。この碑は、請願運動を主導した長作村の名主・中基武左衛門の業績を称えて1879年(明治12)に建てられたものです。



【開有富の開墾碑】

ティ～タイム

去年はコロナウイルスの影響で地域の諸行事も中止に追い込まれました。なんとなく「もう今年も終わりか」と時間が過ぎさった一年だったように感じる読者の方も多かったのではないのでしょうか。皆さんがご存じのように日本には四季おりおりの行事がたくさんあります。入学式、夏祭り、海開きなどの、季節を実感できる行事が軒並み中止となり、季節の移ろいを感じるには乏しい一年だったように思います。

昆陽だよりも去年は3回(通常は年4回)の発行にとどまり、季節の移ろいを紹介する「まちのたより」も色あせた内容になり残念でした。今年是一日も早くコロナが終息することを願いつつ、編集部員一同皆さまに季節を感じてもらえる記事が紹介できればと思っています。

「昆陽だよりの編集」について、興味・関心のある方は幕張公民館へご連絡ください。